

# 一般会計

**質問** 元気な十和田市づくり市民活動支援事業の内容は。

**答弁** 昨年度から実施していますが、四月からまちづくり基本条例が施行されることに伴い、事業規模、内容を拡大します。集会施設バリアフリー化の補助など三項目を追加し、六項目で市民活動を支援します。

**質問** 街路灯電気料の補助率を上げた理由は。

**答弁** 町内会の負担を軽減することで、町内会活動の支援につながると考えています。

**質問** 認可保育所整備事業の対象施設選定方法は。

**答弁** 全認可保育所への問い合わせの結果により、来年度は二カ所を整備する予定です。

**質問** がん検診の受診率を上げる対策は。

**答弁** 市内事業所への

呼びかけ、女性特有の検診を人間ドックと同時にやるよう関係機関との協議、児童が保護者に受診を呼びかける内容のポスターの作成依頼、農閑期に検診月間を設けるなどを考えており、実施できるものから取り組んでいきたいと考えています。

**質問** 十和田湖水質調査の内容は。

**答弁** 五月、八月、十月に十一項目を調査するもので、三年間の継続事業です。

**質問** 焼山地区観光PR強化事業の内容は。

**答弁** 焼山地区への誘客促進のため、ホワイトキューブ型の案内所を設置し、観光コンシェルジュ配置による案内機能の強化、各種事業と連動したまちなみ整備、足湯など新たな観光コンテンツの開発、空き店舗の活用調査を行う予定です。

**質問** 農地・水保全管理支払交付金事業は、地域のコミュニケーション

がとれるなど、大変すばらしい事業だが、担当職員が現場に出向き、地域の声を聞いたり、事業の進め方をチェックするなどの考えはないか。

**答弁** 担当職員による説明などは強化して取り組んでいきます。今後は、指摘を踏まえて事業を進めていきます。

**質問** 農業の六次産業化について、どのような考えを持っているか。

**答弁** 当市は県内でもトップクラスの農業生産地帯ですが、農産物の付加価値を高め、農家の所得をふやす取り組みが弱いことから、その強化に取り組みしていきます。

**質問** 仙台市内バスラッピングプロモーション業務の内容は。

**答弁** 仙台市内を巡回する路線バスの車体そのものに、奥入瀬や十和田湖の景観などを描いて、バス全体を広告塔にするものです。調査の結果、仙台市を選定し、2台のバスで実施する予定です。

**質問** 主要地方道三沢

**質問** 十和田線について、今後の整備の見通しは。

**答弁** 県から、来年度に十和田工業高校前と三本木農業高校前にバス停を整備すると聞いていますが、それ以外の部分については未定です。

**質問** 除雪機確保対策事業の内容は。

**答弁** 除雪重機の不足をカバーするため、今年度は除雪重機のアタッチメントについて補助しましたが、除雪重機本体も足りなくなっていることから、重機本体の購入費について補助するものです。

**質問** 特別支援教育支援員は、何名増員されるか。

**答弁** 平成二十四年度と比べて、三名増員し各学校へ配置したいと考えています。

**質問** 太陽光発電設備等設置工事の内容は。

**答弁** 甲東中学校と十和田中学校に、二十キロワット発電可能な太陽光パネルと十キロワットアワの蓄電池を設置する

ものです。

**質問** 今年の中体連新人戦が秋祭りとなつてしまった。今後、教育委員会も積極的に日程調整に関わってはどうか。

**答弁** 今後は日程調整について、早めに連絡をとりながら調整していきたいと考えています。

**質問** 除雪機確保対策事業の内容は。

**答弁** 除雪重機の不足をカバーするため、今年度は除雪重機のアタッチメントについて補助しましたが、除雪重機本体も足りなくなっていることから、重機本体の購入費について補助するものです。

**質問** 特別支援教育支援員は、何名増員されるか。

**答弁** 平成二十四年度と比べて、三名増員し各学校へ配置したいと考えています。

**質問** 太陽光発電設備等設置工事の内容は。

**答弁** 甲東中学校と十和田中学校に、二十キロワット発電可能な太陽光パネルと十キロワットアワの蓄電池を設置する

ものです。

**質問** 今年の中体連新人戦が秋祭りとなつてしまった。今後、教育委員会も積極的に日程調整に関わってはどうか。

**答弁** 今後は日程調整について、早めに連絡をとりながら調整していきたいと考えています。

**質問** 除雪機確保対策事業の内容は。

**答弁** 除雪重機の不足をカバーするため、今年度は除雪重機のアタッチメントについて補助しましたが、除雪重機本体も足りなくなっていることから、重機本体の購入費について補助するものです。

**質問** 特別支援教育支援員は、何名増員されるか。

**答弁** 平成二十四年度と比べて、三名増員し各学校へ配置したいと考えています。

**質問** 太陽光発電設備等設置工事の内容は。

**答弁** 甲東中学校と十和田中学校に、二十キロワット発電可能な太陽光パネルと十キロワットアワの蓄電池を設置する

## 特別会計

(国民健康保険事業)

**質問** 収納率向上のための取り組みは。

**答弁** 滞納者との面談や電話等により直接対話の機会をふやし、個々の事情に沿った納税相談の促進を図り、収納率向上につなげています。具体的には、納税相談日の通知、夜間納税相談及び夜間納付窓口の開設、電話催告システムを活用した納付催告、コンビニ収納及び口座振替の促進、インターネット公売等を実施しています。

**質問** 地方卸売市場事業(民営化に向けた協議の状況は。

(地方卸売市場事業)

**質問** 民営化に向けた協議の状況は。

協議の状況は。

**答弁** 平成二十三年

から、十和田青果株式会社及び十和田青果商業協同組合と民営化に向けた協議をしています。

(介護保険事業)

**質問** 湯ついで生き生き交流事業は大変好評だが、今後の取り組み方は。

**答弁** 男性参加者をふやしたり、市内の施設めぐりなどを取り入れて充実させていきます。

## 企業会計

(下水道事業)

**質問** 下水道本管に未接続の世帯への対応は。

**答弁** 今年度、住宅地図を利用した下水道台帳を作成しました。これにより、未接続世帯を的確に把握し、接続を促進していきます。

(病院事業)

**質問** 院内保育所整備事業の内容は。

**答弁** 広さは約百五十㎡、定員は約十五名で、日中の保育を行う予定です。運営時間は、今後院内で検討します。

# 予算審査特別委員会 質疑応答